

指定出資法人への人的関与の再点検 個別ヒアリング評価結果概要（案）

番号	法人名 (設立年月日)	役職名 (勤務形態)	【前回審議会意見】 府関係者が就任する必要性	【部局説明ポイント】 取り組むべき課題と 対象役員の職務との関連性	評価項目						意見とりまとめ（案）	
					取り組むべき課題		法人課題と対象役員の職務との関連性		総合：関与の必要性		必要性	ポストごとの審議会意見
					重要性	（委員からの意見）	関連性	（委員からの意見）	必要性	（委員からの意見）		
5	公益財団法人 大阪産業局 (H31.4.1設立 予定)	理事 (常勤)	<p>【条件付きで認められたポスト】</p> <p>現在、大阪市都市型産業振興センターとの統合の検討が進められていること、府の商工施策の推進に係る実施機動的な位置づけの法人として担うべき役割は大きいこと等の理由から、当面、府が人的関与を続ける妥当性は認められる。</p> <p>ただし、今後の統合協議の状況を見ながら、府の人的関与の必要性について点検することが適当であると考える。</p> <p>なお、府の商工施策を今後より一層推進するため、対象役員を中心に法人の役割の充実・強化が図られることを期待する。</p>	<p>【取り組むべき課題】</p> <p>○府内中小企業等に対する支援機能強化の3本柱として、国際化支援、創業・ベンチャー支援、事業承継支援に係る具体施策の検討実施</p> <p>○府市の中小企業支援事業の更なる移管</p> <p>○統合法人である大阪産業局の円滑な業務運営</p> <p>【対象役員の職務との関連性】</p> <p>○理事長、を補佐し、府・市との政策協調を図りながら、府内中小企業等に対する支援強化機能の拡大・強化に向けた検討を進める。</p> <p>○現場ニーズを踏まえた中長期的で戦略的な中小企業支援施策の展開を図るとともに、予算・人材を含めて、府市の中小企業支援事業の更なる移管に向けた検討を進める。</p> <p>○統合法人である大阪産業局が円滑に業務遂行できるよう調整を行い、組織体制の強化に向けた検討を進める。</p>	A-	【A】	A-	【A】	認-	【認められる】	認	
				B-	【B】	B-	【B】	条-	【条件付きで認められる】	条		
				C-	【C】	C-	【C】	不可-	【認められない】	不可		
				D-	【D】	D-	【D】					

A 認められる  
B 一定認められる  
C それほど認められない  
D 認められない

認 人的関与の必要性が認められる  
条 必要性が条件付きで認められる  
不可 人的関与の必要性が認められない